



平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年10月31日

上場会社名 株式会社ノーリツ (コード番号：5943 東証・大証第1部)
 (URL <http://www.noritz.co.jp/>) (TEL：(078)391-3361)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 神崎 茂治
 問合せ先責任者 役職名 常務取締役管理本部長 氏名 加部 利明

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有
 連結(新規) 2社 (除外) 1社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	130,375	4.3	3,384	9.3	4,342	2.8	2,064	2.3
17年12月期第3四半期	124,945	2.9	3,097	△19.3	4,223	△14.7	2,017	△31.3
(参考)17年12月期	176,047		6,949		8,402		4,273	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第3四半期	43.14	—
17年12月期第3四半期	41.20	—
(参考)17年12月期	86.65	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率であります。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に民間設備投資や個人消費が改善し、景気は回復基調で推移しましたが、原油価格高騰や米国・中国経済の鈍化懸念など不安定な状況下にあります。

住宅設備業界におきましては、新設住宅着工戸数は前年同期比増加傾向にあり、需要全体では微増となりましたが、電化の伸長や価格競争の激化に加え素材価格高騰など厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは安全性、効率性を追求した新製品の開発、高付加価値商品拡販のための「既設販売ネットワーク」の構築、また海外においては米国・中国における販売拠点網の整備、新規市場開拓など売上、利益の拡大に向けた諸施策を実施いたしました。

また、素材価格の高騰対策として、下落傾向が続いてきた販売価格に対する適正化活動を推進してまいりました結果、徐々にではありますが成果が出始めてまいりました。

この結果、当第3四半期における売上高は1,303億75百万円(前年同期比4.3%増)、営業利益は33億84百万円(同9.3%増)、経常利益は43億42百万円(同2.8%増)、四半期純利益は20億64百万円(同2.3%増)となりました。

なお、当社グループの事業内容は、単一のセグメントによっているため、機器の品目別情報を記載することとしており、当第3四半期の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

(単位:百万円、端数切捨て)

期別 品目	前第3四半期 〔自平成17年1月1日〕 〔至平成17年9月30日〕		当第3四半期 〔自平成18年1月1日〕 〔至平成18年9月30日〕		前連結会計年度 〔自平成17年1月1日〕 〔至平成17年12月31日〕	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
		%		%		%
温水・空調関連機器	78,815	63.1	82,792	63.5	110,522	62.8
浴室・厨房関連機器	31,452	25.2	31,907	24.5	44,591	25.3
サービス事業	11,855	9.5	12,259	9.4	16,876	9.6
その他事業	2,821	2.2	3,416	2.6	4,056	2.3
合計	124,945	100.0	130,375	100.0	176,047	100.0

(注) 1. 「温水・空調関連機器」には、海外事業の実績も含めております。

2. 「その他事業」は、コンポーネント事業（エレクトロニクス外販部品等）及び新規事業であります。

温水・空調関連機器分野では、高効率ガスふろ給湯器「ユコアGTエコジョーズ」、ガス温水暖房付ふろ給湯器「ユコアGTHエコジョーズ」が大幅に売上を伸ばし、コージェネ型給湯器「エコウィル」も好調を持続しております。また海外では米国のガス給湯器の販売が順調で売上拡大に寄与いたしました。一方で、石油給湯機は電化の影響もあり、売上を減少させました。その結果、売上高は82億92百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

浴室・厨房関連機器分野では、これまで売上の増加に貢献してきました普及タイプのシステムバス「JUBシリーズ」、洗面化粧台「シャンピーヌS」の販売台数は鈍化しましたが、安全性を追求した全口センサー付ガスコンロ「セイフルシリーズ」、高機能のシステムキッチン「エスタジオ」等が順調に販売台数を伸ばしました。その結果、売上高は319億7百万円（同1.4%増）となりました。

サービス事業の売上高は122億59百万円（同3.4%増）となりました。売上増加の主な要因は、新規に連結範囲に加えました能率香港集团有限公司の売上によるものであります。

その他事業では、エレクトロニクス関連部品の販売が拡大し、売上高は34億16百万円（同21.1%）となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	150,545	91,389	59.6	1,873.61
17年12月期第3四半期	145,166	87,133	60.0	1,793.42
(参考)17年12月期	151,533	89,089	58.8	1,860.92

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	7,677	△ 4,196	△ 1,037	18,665
17年12月期第3四半期	6,325	△ 7,359	△ 1,964	18,106
(参考)17年12月期	8,080	△ 9,695	△ 3,560	15,887

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末の総資産残高は、1,505億45百万円(前連結会計年度末比9億87百万円減)となりました。受取手形及び売掛金の減少等により、流動資産は860億5百万円(同10億58百万円減)となりました。一方、固定資産は、投資有価証券が増加したこと等から645億40百万円(同70百万円増)となっております。

負債につきましては、支払手形及び買掛金が減少したこと等により591億56百万円(同15億31百万円減)となりました。また少数株主持分を含めた純資産は、利益剰余金の増加等により913億89百万円(同5億44百万円増)となりました。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した資金は、売上債権の減少額等により76億77百万円となり、投資活動においては有形固定資産の取得等に41億96百万円の資金を使用いたしました。また財務活動においては、配当金の支払い等に10億37百万円の資金を使用いたしました。これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末の残高は186億65百万円となり、前連結会計年度末に比べて27億78百万円増加いたしました。

<参考> 四半期個別経営成績等の概況(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	100,295	1,629	2,406	1,138
17年12月期第3四半期	99,205	1,404	2,006	903
(参考)17年12月期	138,107	3,712	4,537	2,188

	総資産	純資産
	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	123,646	81,992
17年12月期第3四半期	122,988	81,233
(参考)17年12月期	127,694	82,027

3. 平成18年12月期の連結業績予想(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成18年8月21日発表)	183,000	8,500	4,350
今回修正予想(B)	183,000	8,000	3,700
増減額(B-A)	0	△500	△650
増減率(%)	0.0	△5.9	△14.9

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 77円33銭

<参考> 平成18年12月期の個別業績予想(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
前回発表予想(A) (平成18年8月21日発表)	140,000	4,900	2,400
今回修正予想(B)	140,000	4,700	2,300
増減額(B-A)	0	△200	△100
増減率(%)	0.0	△4.1	△4.2

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 48円07銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年12月期の業績につきましては、売上高は計画を達成する見込みではありますが、銅を中心とする素材価格の高騰が当初予想を上回り、今後も売上の拡大、経費の削減に努めてまいりますが、利益面におきまして計画を下回る見込みとなりました。あわせて、現在当社グループ一丸となって取り組んでおります浴室暖房乾燥機の自主点検費用を見込み、通期の業績予想を修正いたします。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)		当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産	80,885	55.7	86,005	57.1	5,120	6.3	87,063	57.5
現金及び預金	18,198		20,762		2,563		18,979	
受取手形及び売掛金	43,362		46,132		2,769		51,889	
有価証券	5,335		3,681		△ 1,654		3,185	
たな卸資産	8,663		9,537		874		8,237	
その他	5,324		5,892		567		4,772	
II 固定資産	64,281	44.3	64,540	42.9	259	0.4	64,469	42.5
有形固定資産	30,403		31,291		888		29,996	
無形固定資産	2,736		2,609		△ 127		3,035	
投資その他の資産	31,141		30,639		△ 502		31,438	
資産合計	145,166	100.0	150,545	100.0	5,379	3.7	151,533	100.0
(負債の部)								
I 流動負債	41,265	28.4	46,064	30.6	4,798	11.6	46,135	30.4
支払手形及び買掛金	30,174		33,526		3,351		34,995	
短期借入金	516		985		469		540	
その他	10,575		11,552		977		10,599	
II 固定負債	15,066	10.4	13,092	8.7	△ 1,974	△ 13.1	14,552	9.6
退職給付引当金	10,059		8,825		△ 1,233		9,853	
その他	5,006		4,266		△ 740		4,699	
負債合計	56,332	38.8	59,156	39.3	2,824	5.0	60,688	40.0
(少数株主持分)								
少数株主持分	1,700	1.2	—	—	—	—	1,755	1.2
(資本の部)								
I 資本金	20,167	13.9	—	—	—	—	20,167	13.3
II 資本剰余金	22,956	15.8	—	—	—	—	22,956	15.1
III 利益剰余金	45,257	31.2	—	—	—	—	47,514	31.4
IV その他有価証券評価差額金	2,277	1.6	—	—	—	—	3,249	2.1
V 為替換算調整勘定	57	0.0	—	—	—	—	238	0.2
VI 自己株式	△ 3,583	△ 2.5	—	—	—	—	△ 5,038	△ 3.3
資本合計	87,133	60.0	—	—	—	—	89,089	58.8
負債、少数株主持分及び資本合計	145,166	100.0	—	—	—	—	151,533	100.0
(純資産の部)								
I 株主資本	—	—	85,894	57.1	—	—	—	—
資本金	—	—	20,167	13.4	—	—	—	—
資本剰余金	—	—	22,956	15.2	—	—	—	—
利益剰余金	—	—	47,813	31.8	—	—	—	—
自己株式	—	—	△ 5,044	△ 3.3	—	—	—	—
II 評価・換算差額等	—	—	3,756	2.5	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	—	—	3,452	2.3	—	—	—	—
為替換算調整勘定	—	—	303	0.2	—	—	—	—
III 少数株主持分	—	—	1,738	1.1	—	—	—	—
純資産合計	—	—	91,389	60.7	—	—	—	—
負債及び純資産合計	—	—	150,545	100.0	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成17年12月期 第3四半期)		当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)		増 減		(参 考) 平成17年12月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
I 売 上 高	124,945	100.0	130,375	100.0	5,430	4.3	176,047	100.0
II 売 上 原 価	87,486	70.0	91,558	70.2	4,071	4.7	122,698	69.7
売上総利益	37,458	30.0	38,817	29.8	1,358	3.6	53,349	30.3
III 販売費及び一般管理費	34,361	27.5	35,432	27.2	1,071	3.1	46,400	26.4
営業利益	3,097	2.5	3,384	2.6	287	9.3	6,949	3.9
IV 営業外収益	1,393	1.1	1,225	0.9	△ 168	△ 12.1	1,868	1.1
受取利息及び受取配当金	178		203		24	13.9	265	
その他	1,215		1,022		△ 192	△ 15.9	1,602	
V 営業外費用	267	0.2	267	0.2	0	0.0	414	0.2
支払利息	71		62		△ 8	△ 11.7	80	
その他	196		204		8	4.3	334	
経常利益	4,223	3.4	4,342	3.3	119	2.8	8,402	4.8
VI 特別利益	—	—	1	0.0	1	—	4	0.0
VII 特別損失	449	0.4	354	0.3	△ 94	△ 21.1	712	0.4
税金等調整前 四半期(当期)純利益	3,773	3.0	3,989	3.0	215	5.7	7,694	4.4
法人税、住民税及び事業税	1,421	1.1	1,511	1.1	89	6.3	2,737	1.6
法人税等調整額	270	0.2	367	0.3	96	35.8	566	0.3
少数株主利益	64	0.1	46	0.0	△ 18	△ 28.3	116	0.1
四半期(当期)純利益	2,017	1.6	2,064	1.6	47	2.3	4,273	2.4

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期(自 平成18年 1月 1日 至 平成18年 9月30日)

(単位:百万円、端数切捨て)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成17年12月31日残高	20,167	22,956	47,514	△5,038	85,600	3,249	238	3,488	1,755	90,845
当四半期中の変動額										
剰余金の配当			△1,339		△1,339					△1,339
利益処分による役員賞与			△38		△38					△38
四半期純利益			2,064		2,064					2,064
自己株式の取得				△5	△5					△5
連結範囲の変動			△385		△385					△385
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						202	64	267	△16	251
当四半期中の変動額合計			299	△5	293	202	64	267	△16	544
平成18年 9月30日残高	20,167	22,956	47,813	△5,044	85,894	3,452	303	3,756	1,738	91,389

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円、端数切捨て)

期 別 科 目	前四半期 (平成17年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	(参 考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,773	3,989	7,694
減 価 償 却 費	4,059	3,765	5,642
売上債権の減少額(増加額)	6,709	5,750	△ 1,638
たな卸資産の増加額	△ 1,174	△ 937	△ 713
仕入債務の減少額(増加額)	△ 3,403	△ 1,576	1,365
退職給付引当金の減少額	△ 869	△ 1,027	△ 1,075
そ の 他	△ 426	400	△ 997
小 計	8,667	10,363	10,278
利息及び配当金の受取額	179	213	256
利息の支払額	△ 69	△ 57	△ 80
法人税等の支払額	△ 2,452	△ 2,841	△ 2,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,325	7,677	8,080
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 1,001	△ 6	△ 2,001
定期預金の払戻による収入	3,000	—	3,000
有価証券の取得による支出	△ 6,094	△ 2,246	△ 6,923
有価証券の売却・償還による収入	802	2,500	1,458
有形固定資産の取得による支出	△ 3,776	△ 4,259	△ 5,115
そ の 他	△ 289	△ 183	△ 113
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,359	△ 4,196	△ 9,695
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増加額(減少額)	△ 3	311	△ 3
自己株式の取得による支出	△ 723	△ 5	△ 2,179
親会社による配当金の支払額	△ 1,229	△ 1,339	△ 1,369
そ の 他	△ 7	△ 4	△ 7
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,964	△ 1,037	△ 3,560
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	30	65	△ 11
V 現金及び現金同等物の減少額(増加額)	△ 2,969	2,509	△ 5,187
VI 現金及び現金同等物の期首残高	21,075	15,887	21,075
VII 非連結子会社の連結に伴う 現金及び現金同等物の増加高	—	269	—
VIII 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	18,106	18,665	15,887